



スギ花粉症の治療は 2月から!! お早めに!!

前回の「秋の花粉症」のところで書きましたが、花粉症は1年中あります。春はスギ花粉症、夏にはイネ科花粉症、秋はブタクサ花粉症などが、代表的です。その中で最も有名な「スギ花粉症」に関する意外な豆知識です。

スギ花粉は、いつから飛ぶのですか?

同じ日本国内でも地方によって飛散時期は変わります。関東地方では、だいたい2月中旬から4月いっぱいまでです。気象庁による「花粉飛散宣言」は、だいたい2月中旬あたりに発信されますが、それが花粉の飛散する最初の日なのでしょう。

実は違います。飛散宣言日は「連続2日間以上」「(測定器の)1平方センチメートルあたり1個以上」の花粉が観測された初日であり「初飛散日」は、前年の12月なのです。とても敏感な方は、年末から症状が出ているということです。「まだ時期じゃないのに・・・」と思いながら、くしゃみ・鼻水・目の痒みに苦しんでいる方は是非ご相談下さい。

*どんな薬がありますか? *治療は、いつから開始すればよいですか?

現在の治療薬の中心は、「抗アレルギー薬」と「ステロイド」です。前者は後者のような副作用(細菌に負けやすくなる、眼圧を上げるかもしれないなど)がないため第一選択薬としてよく使われます。ステロイドと比べて即効性は低いものの、予防的使用で最も効果が出る薬なのです。



症状が出始める2月中旬から治療するのが一般的ですが、本当にそうでしょうか?

毎年スギ花粉症で苦しむ方なら、発症の2週間前、つまり2月初日からの「抗アレルギー薬」での治療をお奨めします。掻きむしって眼が真っ赤な状態で来院されるとステロイドを使用せざる得なくなります。これにより、毎年ステロイド点眼のお世話になっていた患者さんがそれを使わずに済み、シーズン中ほとんど自覚症状なく過ごせたという例もあります。早く治療を開始すれば、弱い薬で済み、より効果的だということです。

くまがい眼科・診療案内

- 受付時間 午前9:30～午後1:00
午後3:00～午後6:30
- 休診日 水曜、日曜、祝祭日
土曜日午後
- 住所 〒170-0003 東京都豊島区
駒込 6-26-16 サカガミビル2F
- 電話 03-3910-2472

年末年始・休診のお知らせ

12月29日(土)⇒1月6日(日)

●交通機関

- JRをご利用の場合
 - JR山手線・駒込駅(北口・南口とも)徒歩10分
 - JR京浜東北線・上中里駅より徒歩10分
 - 外口をご利用の場合
 - 南北線・駒込駅より徒歩10分
 - 南北線・西ヶ原駅より徒歩10分
 - バスをご利用の場合
 - 茶51(駒込駅南口一御茶の水駅前・秋葉原駅前)路線の、駒込駅南口より徒歩10分
 - 車で来られる場合
 - 近隣の有料駐車場(多数あり)をご利用ください。
- ※ 救急検査を行う可能性がある場合には、自動車を運転して受診することは避けて下さい



「くまがい眼科通信」

No. 2
2013冬

あけましておめでとうございます。

早いもので、2013年が始まりました

皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか?

「くまがい眼科通信」第2号をお届けします。創刊号は楽しくご覧いただけましたでしょうか? 「花粉が1年中飛んでいるなんて知らなかった!」「私の症状はドライアイだったんだ!」「プラセンタのことは、興味があったけれど、ここでやっていただけるなんて! 今日できますか?」などのお声をいただき、本当に嬉しく思っております。今号は、「眼瞼痙攣」「ボトックス治療」「スギ花粉症の予防的点眼」のテーマについて取り上げます。

また、当院のホームページを開設しましたので、報告させていただきます。診療時間・休診情報・交通案内などを掲載していますのでご活用下さい。休診情報には携帯電話からもアクセスできるようにしています。

くまがい眼科/ホームページアドレス

<http://kumagai-ganka.com/>



今年も皆様の健やかな生活をお守りするために、スタッフ一同力を合わせて参ります。本年もよろしくお願いいたします。

2013年元旦

くまがい眼科院長 熊谷和久



院長の紹介 1953年熊本市に生まれる。1977年熊本大学医学部を卒業後、大学病院・市民病院で眼科診療に従事。1987年に上京し、眼科診療の傍ら、西洋医学と東洋医学を融合した「タニクリニック」で学び、中医学(中国伝統医学)の中心「北京中医学院」に留学し、東洋医学を研鑽。1992年、当地駒込にて眼科クリニックを開業。現在は豊島区の中学校1校・小学校2校・幼稚園3箇所の眼科校医・園医も勤めています。最近、中医学に加えて、「日本胎盤臨床研究会(プラセンタ治療を志す医師の会)」に所属、「ボトックス治療専門医」や「抗加齢医学(アンチエイジング)専門医」なども取得し、新しい治療を取り入れています。



眼瞼痙攣

がんけんけいれん

眼瞼(まぶた)の痙攣(けいれん)
自分の意志と関係なく、眼の周りの
筋肉に収縮がおこる病気



ご自分で知りたい場合には、こちらのチェックシートが役に立ちます。第1号に取り上げた、ドライアイの症状と重なる項目もあるので、間違われやすいのも理解できますね。3個以上思い当たる方は検査をお勧めします。

眼瞼けいれん★チェックシート



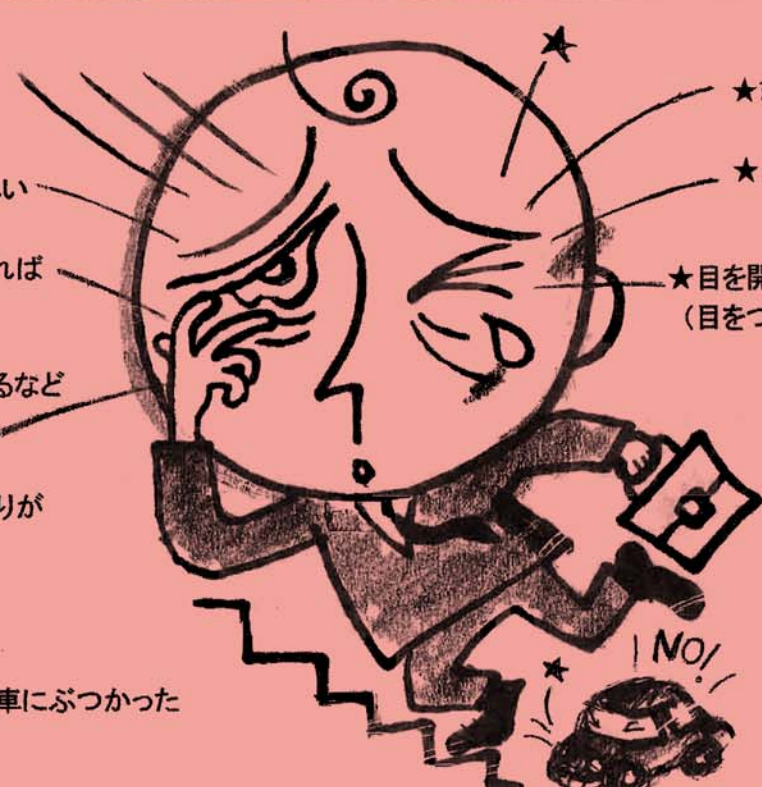
★屋外でも、屋内でもまぶしい

★手を使って目を開けなければ
ならない時がある

★目が乾く、しょぼしょぼするなど
目がいつも気になる

★太陽や風、階段の上り下りが
苦手で外出できない

★電柱や立ち木、停車中の車にぶつかった



★まばたきが多い

★片目をつぶってしまう

★目を開いていられない
(目をつぶっていた方が楽だ)

★人ごみで、ものに
ぶつかりそうになる

★危険を感じて
車や自転車の
運転をあきらめた

★1~2個:眼瞼けいれんの疑い ★★3個以上:可能性が高い

「眼瞼けいれん」は、「ドライアイ」とよく間違われます。

眼瞼痙攣(がんけんけいれん)と聞くと、「まぶたがピクピクする状態のことね？」と思われる方も多いでしょう？目の周りには、まぶたを開け閉めする筋肉(眼輪筋・がんりんきん)がありますが、それが自分の意志に関係なく力が入ってしまう病気です。まばたきが多くなったり、ショボショボしたりで始まり、悪化すると目を開けておくことが困難となり、日常生活にも支障を来すことになります。この病気は「眼瞼ジストニア」「メージュ症候群」とも呼ばれる重篤な神経疾患なのですが、ドライアイに症状が似ていたり、ドライアイを併発することもあるので眼科専門医にも認知度が低く、「ドライアイ」として治療されていることもあります。誰でも一度は徹夜などの後に、まぶたがピクピクする不快な状態を経験されていると思いますが、それは「眼瞼ミオキミア」という別の症状です。本物の眼瞼痙攣とは、「速瞬テスト」という検査で区別します。

Q&A

新しい治療法



「ボトックス療法」について「BOTOX」教えてください。



「ボトックス」という薬をご存知ですか？

ご存じの方も、美容領域で用いられる「皺とりのための高価な治療薬」というイメージではないでしょうか。

「ボトックス療法」とは、ボツリヌス菌(食中毒の原因菌)が作り出す天然の蛋白(ボツリヌストキシン)を、痙攣する筋肉内に注射してそれを止めようとする治療法です。ボツリヌストキシンは筋肉を動かす命令を出す神経のつなぎ目(シナプスと呼びます)で働く神経伝達物質(アセチルコリン)の働きを弱めることで痙攣を抑えます。

こう聞かれると、「元々がバイ菌の作り出す毒素なので怖い！」と心配になる方もおられるかもしれませんが大丈夫です。極々薄めて人体に無害な濃度にしてあるからです。現在、頸性斜頸・上肢痙攣・下肢痙攣などに使われており、眼科領域でも、「眼瞼痙攣」「片側性顔面痙攣」は保険適用となっています。

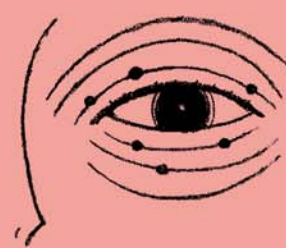


眼科の「ボトックス療法」は、どのようなものですか？



がんりんきん
眼輪筋内に非常に細い注射針で
ボトックス治療薬を数箇所注入します

要する時間はおよそ10分くらいです。
1~2週間後から効果が現れ始め、3~4ヶ月くらい
持続するので、年に3~4回行うだけで快適な状況を
保つことのできる画期的な治療法です。



がんりんきん
眼輪筋
目の周りにおる
まぶたを開け
閉めする筋肉

当院でも、この治療によって痙攣が止まっただけでなく元の柔和な表情に戻られ喜んでいただいた患者さんもおられます。おばあちゃんを連れてこられたお孫さんから、「外出を余りしなかったおばあちゃんが明るくなって、お買物に自分から行くようになった」と歓びのお声をいただいたこともございます。医者として本当に嬉しい瞬間でした。



「自分は眼瞼痙攣かも？」と思われる方は、遠慮なくご相談下さい。



- ボトックス療法は、講習を受けて合格した医師のみに認められています。
- 当院では院長の熊谷がその認定を受けています。
- 費用 保険が適用されます。3割負担の方なら1万5千円、1割負担の方なら、5千円ほどの薬剤代金となります。
- ご注意 重症筋無力症という病気や妊娠中の方には使用できません。